

**あるものを生かす（既存施設等の活用）（主なもの）**

～既に整備されたハード基盤を最大限活用する観点で、施設の利便性向上のための事業や施設を活かすソフト事業を展開～

**新**聴覚障害者情報提供施設費（29,456）

- ・県民ふれあい会館に聴覚障害者の情報収集やコミュニケーションを総合的に支援する拠点施設として、聴覚障害者情報提供センターを整備（平成19年10月開設予定）

**新**乳幼児連れ専用駐車場の設置

- ・県民ふれあい会館の駐車場に小さな子どもを連れて来館する方専用の駐車場（2台分）を設置

**新**文化の日に県立5文化施設を無料開放

- ・11月3日を「県民文化の日」と位置づけ、県立5文化施設（県博物館、県美術館、現代陶芸美術館、ミュージアムひだ、高山陣屋）を無料開放し、「ふるさと教育」や「文化芸術活動」を一層推進

**新**南飛騨健康増進センター施設活用事業費（1,293）

- ・平成18年度に供用開始した「薬草の森」において、花壇毎に「育ての親」を募集。除草など軽作業を通じ薬草養成に携わりながら、薬草に関する知識・技能を修得。「県民の健康道場」としてより多くの県民が親しめる機会を提供

**拡**地域中小企業等特許情報利用円滑化事業費（5,154）

- ・知的所有権センターに、新たに特許流通アシスタントアドバイザーを配置し、県内中小企業の特許活用を支援する体制を強化

**新**広域防災センター集客促進事業費（5,800）

- ・広域防災センターにおいて、より多くの県民の方に、被災時対応訓練等の機会を供与するための自主企画事業などを実施

**新**郷土の誇る先駆者・先人の紹介

- ・県図書館の「先人顕彰室」を「企画展示室」に改修し、郷土の歴史や文化への関心を高めるために、郷土にゆかりのある方々の功績を紹介

オープニング企画：「花子展」（20世紀初頭にヨーロッパを舞台に活躍した女優「花子」の功績を紹介）

**拡**図書館利用者のための託児事業費（1,057）

- ・乳幼児を持つ保護者が気軽に県図書館を利用できるよう、好評に応え託児事業を充実

**新**モロッコ・ロイヤルガーデン整備事業費（1,500）

- ・モロッコから譲り受けたバラの苗木を花フェスタ記念公園に植樹する「モロッコ・ロイヤルガーデン」の整備に係る基本調査を実施

**拡**県有施設利用予約システム維持管理費（43,800）

- ・完全インターネット予約を可能にする新システムを導入